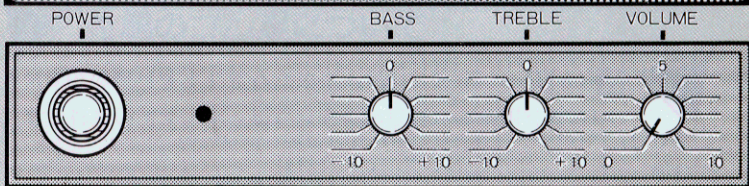


取 扱 説 明 書



YAMAHA PERSONAL STUDIO SYSTEM
MONITOR SPEAKER

MS10

ご あ い さ つ

このたびは、YAMAHAモニタースピーカーMS 10をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

MS 10は、ファッションナブルなデザインのハンディタイプモニタースピーカーです。ミニミニコンサートのモニタースピーカーとしてはもちろん、20Wアンプ内蔵により、キーボードアンプやギターアンプとしてもご利用いただけます。

あなたのユニークなイメージでミュージックライフがより幅広くなるようこの取扱説明書をよくお読みいただき、末永くご愛用くださいますようお願いいたします。

音楽を楽しむエチケット



これは電子機械工業会「音のエチケット」キャンペーンのシンボルマークです。

楽しい音楽も時と場所によっては大変気になるものです。隣近所への配慮を充分にしましょう。静かな夜間には小さな音でもよく通り、特に低音は床や壁などを伝わりやすく、思わぬところに迷惑をかけてしまいます。適当な音量を心がけ、窓を閉めたりするののも一つの方法です。音楽はみんなで楽しむもの、お互いに心を配り快適な生活環境を守りましょう。

目次

ごあいさつ	1
ご注意	2
付属のゴム足について	2
フロントパネル	3
リアパネル	3
使用例1.2	4
使用例3.4	5
使用例5	6
ブロックダイアグラム	7
仕様	7
サービスのご依頼について	7

ご注意

- 接続コードの脱着時や、電源のON/OFF時には、必ずVOLUMEを絞ってください。
- キャビネットや内部の回路部品をいためますので、直射日光やストーブなどの発熱体の近くには置かないでください。
- 故障の原因となりますので、キャビネットを開けたり改造しないようにしてください。
- 物をぶつかけたり、落としたりの乱暴な取り扱い、製品に悪い影響を与え、性能を劣化させますので、ていねいにお取り扱いください。
- セットをベンジンやシンナー系の液体で拭いたり、近くでエアゾールタイプの殺虫剤を散布したりすることは避けてください。変色等の原因となります。お手入れには、必ず柔らかい布でからぶきするようにしてください。
- 暖房器具のそばに置いたり、日中、車内に長時間放置しておくことはさけてください。車の窓を閉めきっているとき、直射日光が当たっていると、車内の温度は80℃以上にもなることもあります。極端に温度が高い場所(60℃以上)に置いておくと本体の外側や内部に悪影響を与え、故障の原因となることがあります。
- コードの断線やショートを防ぐため、電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っぱらないで必ずプラグを持って抜いてください。外出などで長時間ご使用にならないときは、電源コードのプラグをコンセントからはずしてください。
- 本機は国内仕様です。必ずAC100Vの電源コンセントにプラグを差し込んでお使いください。100V以外(例えば200V)の電源には絶対に接続しないでください。

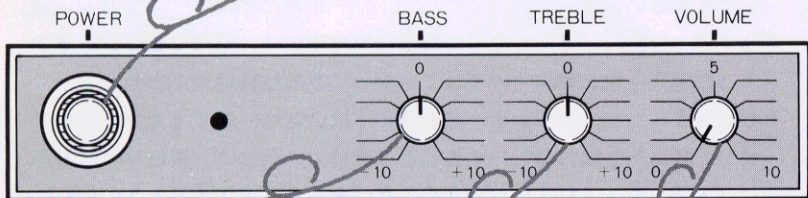
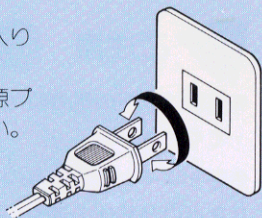
付属のゴム足について

- MS10の座りをよくするためゴム足セット(滑り座×8)が付属として用意されています。キャビネットに貼り付けご使用ください。

フロント

Ⓐ POWER

スイッチをONにすると電源が入りパイロットランプが点灯します。ハム・雑音が大きい場合は、電源プラグを反対に差し替えてください。このとき、パワースイッチはOFFにしてから行なってください。



Ⓑ BASS

低音のコントロールで、時計方向にまわすと響きの深いヘビーなサウンドになります。音が濁る場合やタイトにしたいときには絞り込みます。

Ⓒ TREBLE

高音のコントロールで、時計方向にまわすとブライトでメタリックなハギレのいいサウンドになります。マイルドな音質にする場合は絞り込みます。

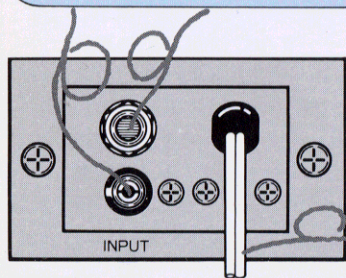
Ⓓ VOLUME

INPUTに入力された信号のレベルをコントロールします。

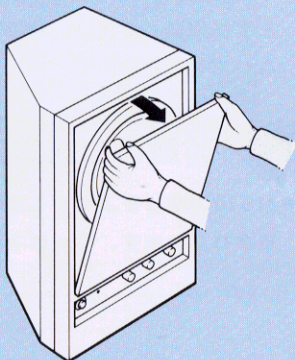
リアパネル

Ⓔ INPUT

ミキサーのPGM OUT(FB OUT)に限らず、比較的出力レベルの大きな電気機器(キーボードなど)をダイレクトに接続することもできます。フォーンジャックとピンジャック2系統の入力端子です。



フロントグリルのはずし方

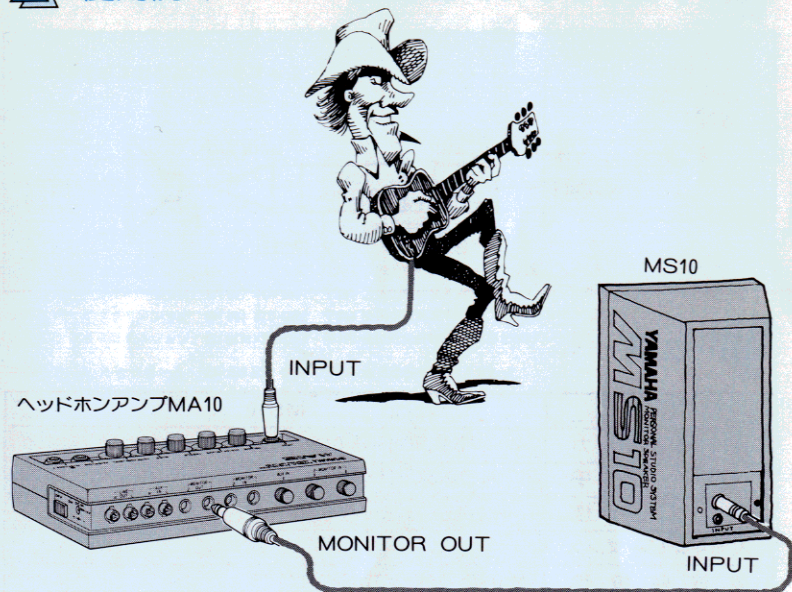


両側をもって手前に引き、次に下をはずします。

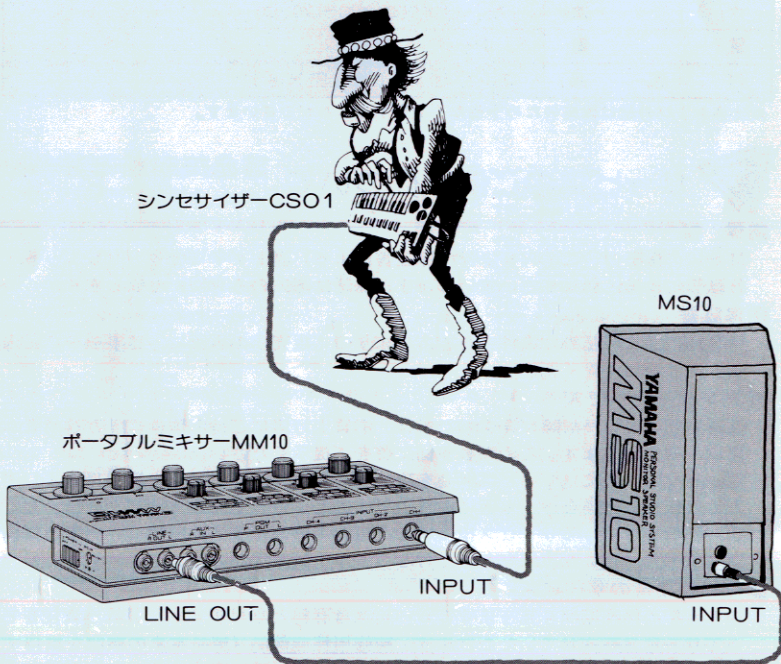
Ⓕ 電源コード

必ずAC100V、50/60Hzの電源コンセントに接続してください。

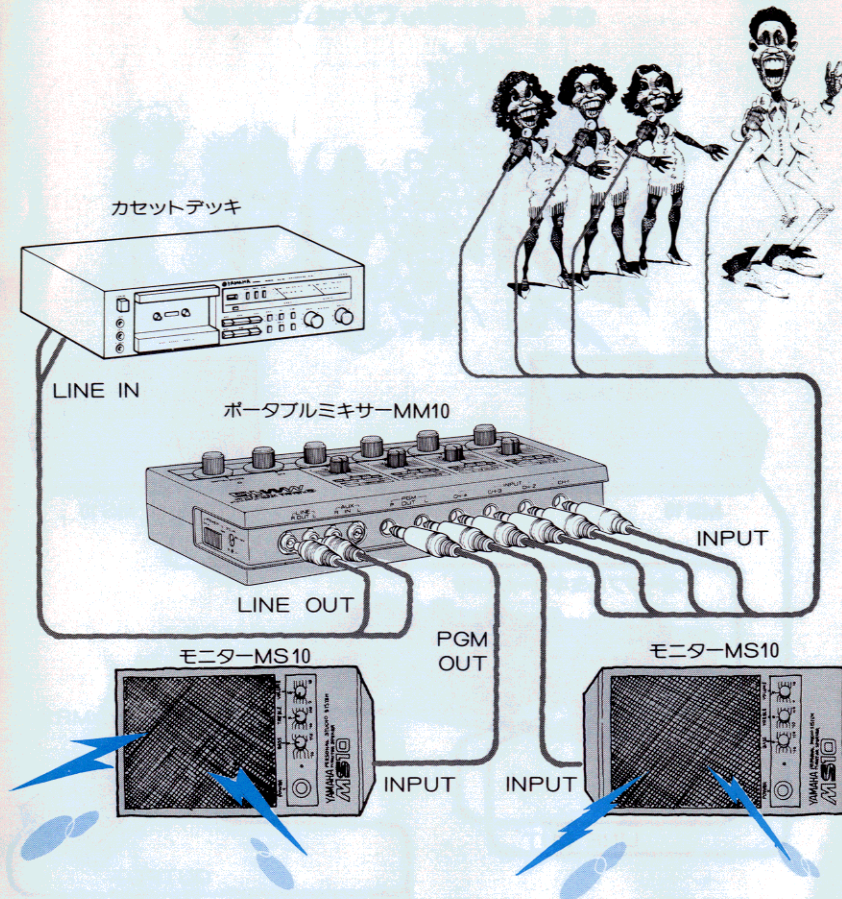
▲ 使用例 1 ギターアンプシステム



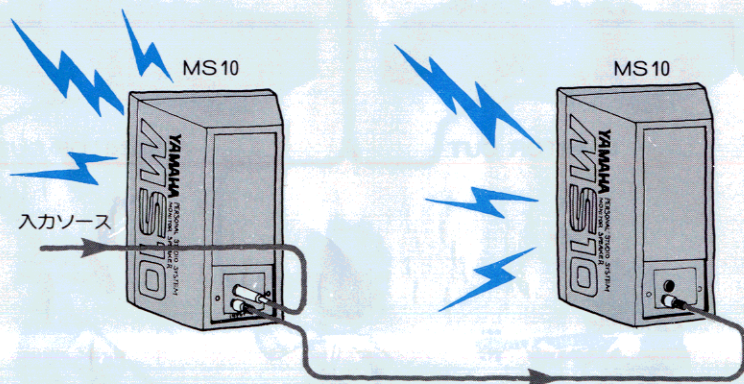
▲ 使用例 2 キーボードアンプシステム



▲ 使用例3 録音時のモニター用として……



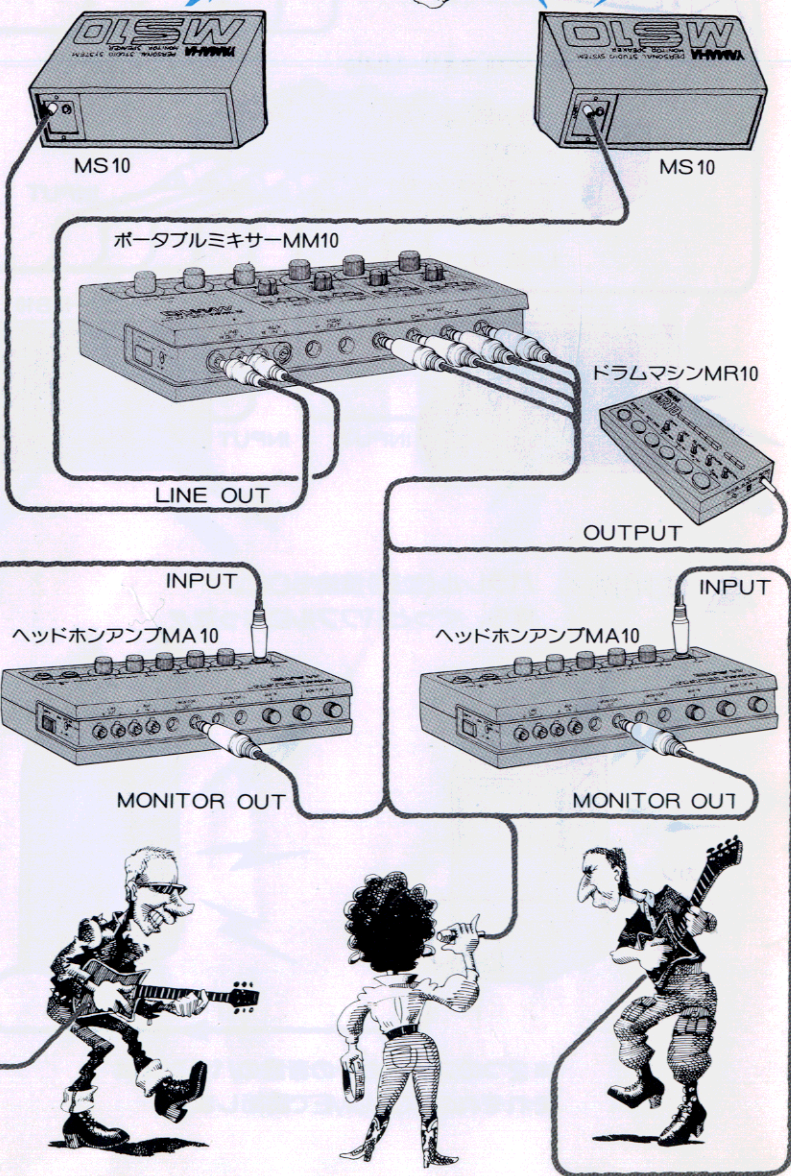
▲ 使用例4 パラレル(並列)接続もOK。
ほら、ぐっとパワフルになった!!



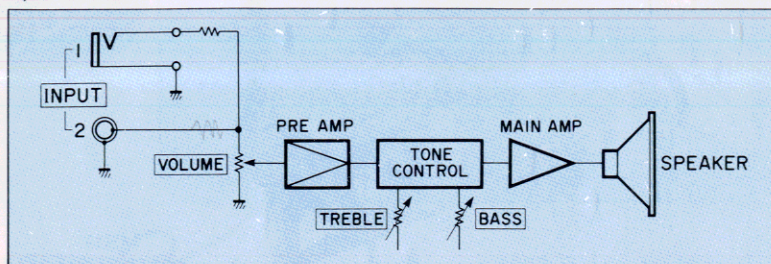
※2つのスピーカーの音量のバランスは
それぞれのVOLUMEで調節します。

使用例5(アンサンプル)

さあ、仲間を呼んでジャムセッション



ブロックダイアグラム



仕様

	MS10
定格出力	20W(8Ω, T.H.D 0.5%)
入力端子	PIN JACK×1, PHONE JACK×1
入力感度	-20dB (77.5mV)
入力インピーダンス	15kΩ
周波数特性	50Hz~20kHz ±1dB
ノイズ	-60dB (ボリューム最大) -68dB (ボリューム最小)
トーンコントロール	TREBLE ±12dB (10kHz) BASS ±12dB (100Hz)
コントロール	VOLUME, TREBLE, BASS, POWER
電源	AC 100V, 50/60Hz
寸法	172(W)×280(H)×170(D) mm
重量	3.8kg
付属品	ゴム足セット(滑り座×8)

*仕様および外観は改良のため予告なく変更することがございます。

サービスのご依頼について

■保証

MS10の保証は、ご購入日より(保証書による)満1ヶ年(現金・クレジット・月賦等による区別はございません。また保証は国内のみ有効)と致します。

■保証書

MS10には、保証書が添付されておりますので販売店の店頭にて諸事項をご記入の上、大切に保管ください。

■アフターサービス

保証期間中に万一故障が発生した場合、お買上げ店にご持参頂きますと技術者が修理・調整致します。この際必ず保証書をご提示ください。

保証書なき場合にはサービス料金を頂く場合もあります。またお買上げ店より遠方に移転される場合は、事前にお買上げ店あるいは日本楽器支店にご連絡ください。移転先におけるサービス担当店をご紹介申し上げますと同時に、引続き保証期間中のサービスを責任をもって行なうよう手続き致します。

■保証期間後のサービス

満1ヶ年の保証期間を過ぎますとサービスは有料となりますが、引続き責任をもってサービスをさせていただきます。補修用性能部品(製品本来の機能を維持するために必要な部品)の最低保有期間は8年となっています。そのほかご不明の点などございましたらヤマハサービス網までお問い合わせください。

■YAMAHA電気音響製品サービス拠点

お客様ご相談窓口

東京電音サービスセンター	☎(03) 255-2241	〒101 東京都千代田区神田駿河台3-4(龍名館ビル4F)
・東京ステレオサービスステーション	☎(03) 255-2241	〒101 東京都千代田区神田駿河台3-4(龍名館ビル4F)
・東京電音サービスステーション	☎(03) 255-2241	〒101 東京都千代田区神田駿河台3-4(龍名館ビル4F)
・横浜電音サービスステーション	☎(045)212-2223	〒231 横浜市中区本町6-61-1
・新潟電音サービスステーション	☎(0252)43-4321	〒950 新潟市万代1-4-8 (シルバーボールビルヤマハ新潟センター2F)
大阪電音サービスセンター	☎(06) 877-5262	〒564 吹田市新芦屋下1-16(千里丘センター内)
・大阪ステレオサービスステーション	☎(06) 445-6421	〒550 大阪市西区江戸堀1-9-1(肥後橋センタービル6F)
・大阪電音サービスステーション	☎(06) 877-5262	〒564 吹田市新芦屋下1-16(千里丘センター内)
・四国電音サービスステーション	☎(0878) 33-2233	〒760 高松市南新町6-1(岡田ビル2F)
名古屋電音サービスセンター	☎(052)231-2432	〒460 名古屋市中区栄1丁目8-7
・名古屋電音サービスステーション	☎(052)231-2432	〒460 名古屋市中区栄1丁目8-7
・浜城電音サービスステーション	☎(0762)43-5341	〒921 金沢市泉本町7-1
・浜松電音サービスステーション	☎(0534)56-9211	〒430 浜松市東伊場2-14-1
九州電音サービスセンター	☎(092)472-2137	〒812 福岡市博多区博多駅前2-11-4
・九州電音サービスステーション	☎(092)472-2137	〒812 福岡市博多区博多駅前2-11-4
・広島電音サービスステーション	☎(082)874-3787	〒731-01 広島市安佐南区紙園町西原2205-3
北海道電音サービスセンター	☎(011)781-3621	〒065 札幌市東区本町1条9丁目3番地
・北海道電音サービスステーション	☎(011)781-3621	〒065 札幌市東区本町1条9丁目3番地
仙台電音サービスセンター	☎(0222)22-6144	〒980 仙台市大町2丁目2-10(住友生命仙台青葉通りビル)
・仙台電音サービスステーション	☎(0222)96-0249	〒983 仙台市卸町5丁目7(仙台卸商共同配送センター内)

お預り品修理拠点

・東京電音サービスデポ	☎(03) 904-4986 ☎(03) 904-4901	〒171 東京都練馬区高野台2-3-10
・大阪電音サービスデポ	☎(06) 877-5262	〒564 吹田市新芦屋下1-16(千里丘センター内)
・名古屋電音サービスデポ	☎(052)231-2432	〒460 名古屋市中区栄1丁目8-7
・九州電音サービスデポ	☎(092)472-2137	〒812 福岡市博多区博多駅前2-11-4
・北海道電音サービスデポ	☎(011)781-3621	〒065 札幌市東区本町1条9丁目3番地
・仙台電音サービスデポ	☎(0222)96-0249	〒983 仙台市卸町5丁目7(仙台卸商共同配送センター内)

本社

営業技術部 電音サービス課 ☎(0534)65-1111 〒430 浜松市中沢町10-1

日本楽器製造株式会社

本社・工場	〒430 浜松市中沢町10-1 TEL. 0534(65)1111	四国店	〒760 高松市丸島町8-7 TEL. 0878(51)7777
東京支店	〒104 東京都中央区銀座7-9-18/パールビル内 TEL. 03(572)3111	名古屋支店	〒460 名古屋市中区錦1-18-28 TEL. 052(201)5141
銀座店	〒104 東京都中央区銀座7-9-14 TEL. 03(572)3131	九州支店	〒812 福岡市博多区博多駅前2-11-4 TEL. 092(472)2151
渋谷店	〒150 東京都渋谷区道玄坂2-10-7 新大塚ビル内 TEL. 03(476)5441	福岡店	〒810 福岡市中央区天神1-11/福岡ビル内 TEL. 092(271)7621
池袋店	〒171 東京都豊島区南池袋1-24-2 TEL. 03(981)5271	小倉店	〒802 北九州市小倉北区魚町1-1-1 TEL. 093(531)4331
池袋東ショップ	〒170 東京都豊島区東池袋1-30-1/ フランスウィックススポーツガーデン内 TEL. 03(983)9914	北海道支店	〒064 札幌市中央区南十条西1丁目4番地 ヤマハセンター TEL. 011(512)6113
ヤマハ 吉祥寺センター	〒180 武蔵野市吉祥寺本町1-10-1/いなりやビル内 TEL. 0422(21)7182	札幌店	〒064 札幌市中央区南10条西1丁目/ヤマハセンター TEL. 011(512)6111
横浜店	〒220 横浜市中区本町6-61-1 TEL. 045(314)8251	仙台支店	〒980 仙台市大町2-2-10 TEL. 0222(22)6141
大阪支店	〒542 大阪市南区南船場3-12-9 心齋橋プラザビル東館(4F) TEL. 06(251)1111	仙台店	〒980 仙台市一番町2-6-5 TEL. 0222(27)8512
心齋橋店	〒542 大阪市南区心齋橋筋2-39 TEL. 06(211)8331	広島支店	〒730 広島市中区基町13-13/平和生命広島ビル内 TEL. 082(221)4122
榊田店	〒530 大阪府北区榊田1-3-1/大阪駅前第1ビル内 TEL. 06(345)4731	広島店	〒730 広島市中区紙屋町1-1-18 TEL. 082(248)4511
神戸店	〒651 神戸市中央区元町通2-7-3 TEL. 078(321)1191	浜松支店	〒430 浜松市田町32/東京海上ビル内 TEL. 0534(54)4116
		浜松店	〒430 浜松市観音町122 TEL. 0534(54)4111



YAMAHA

MODEL MS10

PATENT PENDING

Ⓜ NIPPON GAKKI CO., LTD.
100V 17W 50/60Hz

MADE IN JAPAN



INPUT